

その人事、ちょっと待った!

「原子力規制委員会」を原子カムラが独占!

原子力規制委員会人事の白紙撤回を求める

国会議員声明に賛同を募ろう

地元選出の民主・自民・公明の国会議員に働きかけて下さい

原子力規制委員会の人事案が、来週にも国会で採決されようとしています。しかし、「原子カムラ」だらけの人事に反対する声も強まってきています。8月2日には、民主政策調査会の合同会議では「反原発の立場の人が含まれていない」等の異論が出ました。8月1日には、脱原発弁護団全国連絡会も人事の撤回を求める緊急要請を出しました。現在、人事案の白紙撤回を求めて、国会議員有志が共同声明への連名を集めています。8月1日18時現在、45名の国会議員が連名しています。一人でも多くの連名を集め、反対の声を上げましょう。「原子カムラ」の人事案を白紙撤回させましょう。

なんと委員長候補の田中俊一氏は、「原子カムラ」の住人!!



佐賀の「原子力規制委員会の人事に抗議する市民一同」チラシより

田中俊一ってこんな人

(独)日本原子力研究開発機構(旧動燃)副理事長、原子力委員会委員長代理、原子力学会会長を歴任。福島原発事故に責任ある立場。40年にわたって原子カムラの中心であった。原子力委員会において、プルサーマル利用を推進してきた。年間20ミリシーベルト未満の地域からの自主的避難者たちに対する賠償の停止を主張(避難者切り捨て)。また食品安全基準500ベクレルを100ベクレルに引き上げる事に反対した。

福島原発事故の「責任をとるべき人たち」に原子力を規制する資格はありません!

ほかにもこんなトンデモ人事が...

委員候補の更田豊志氏は独立行政法人日本原子力研究開発機構の副部門長。同じく委員候補の中村佳代子氏は、公益社団法人日本アイソトープ協会のプロジェクトチーム主査。委員選任と同時に辞職するからいいという問題ではありません!

◆45名の国会議員が連名(8月1日現在) 締め切り:8月6日(月)9時

共同声明の文面は裏面参照 (以下のURLにもあります) 裏面を議員にFAXして下さい

https://dl.dropbox.com/u/23151586/120731_jinji_giin_seimei_yobikake.pdf

国会議員の検索は →<http://seiji.yahoo.co.jp/giin/>

2012. 8. 3

グリーン・アクション info@greenaction-japan.org

京都市左京区田中関田町 22-75-103 TEL 075-701-7223 FAX 075-702-1952

美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会(美浜の会) mihama@jca.apc.org

大阪市北区西天満 4-3-3 星光ビル3階 TEL 06-6367-6580 FAX 06-6367-6581



人事案白紙撤回を求める
市民署名はこちら

「原子力規制委員会」の同意人事をめぐる共同声明（案）

原子力規制委員会の人事案が国会の同意にかけられることとなりました。

新しい原子力規制委員会の設置は、「1．利用と規制の分離、2．原子力安全規制に対する国民の信頼を得る」の二つを大きな目的とし、その人選は「1．中立公正性 2．透明性の確保を徹底する」とされています。

細野原発担当大臣は、国会答弁で、「原子力村そのものは、一度徹底的になきものにする」と述べているように、原子力村の影響の排除は、原子力規制委員会設置法の提案趣旨でもあります。

強大な権限を持つ原子力規制委員会の人事は、すべての国民の関心事でもあります。

今回の人事案は、5人中3人は、明らかに「原子力村」の人間であり、現在までの原子力推進政策に関与していた立場にあります。原子力規制委員会設置法第7条第3項の抵触する可能性があります。何よりも、前述の法の趣旨および国民の信頼にふさわしくありません。

原子力規制委員会人事の重要性、およびこのような大きな懸念があるのにも関わらず、この人事案は民主・自民による圧倒的賛成多数で可決する見通しが高いとされています。

私たちは、個別の議員の信念として、原子力規制委員会の人事は下記に基づくべきものと考え、今回の人事案の白紙撤回を求めます。

- 1．上記の「1．利用と規制の分離、2．原子力安全規制に対する国民の信頼を得る」に忠実に則ること。
- 2．過去の原子力推進行政およびその諮問機関の当事者は外すこと。
- 3．原子力関連事業者およびその経験者は外すこと

以上

問い合わせ先：福島みずほ議員事務所（参議院議員会館・内線5 1 1 1 1）
国際環境N G O FoE Japan tel: 03-6907-7217 fax: 03-6907-7219
携帯：090-6142-1807

下記にご記入の上、ファックスにてご連絡ください。FAX. 03-6551-1111(福島みずほ議員事務所)

呼びかけ議員 / 賛同議員 に加わります。

議員名 _____
衆議院・参議院 号室 内線（ ） 会派 _____